

こんな暖房で満足ですか？

★温風暖房はホコリのかくはん機
(皆さんはホコリを吸って寝ているのです)

★温風暖房とホットカーペットやこたつの併用は無駄
(温風は上へ上へ。天井ばかり暖めるから床が寒い)

★オイルヒーターは対流式。温風暖房と同じ方式です
(ホコリやカビがゆっくり動けば健康的なのではないでしょうか?)

★オイルヒーターは欧州の補助暖房。日本には不向き！
(家屋構造の違う日本の家にはパワー不足！ だから大手メーカーは作りません)

★赤く見える遠赤ヒーター？
(赤外線なら色はないはず。発熱していれば遠赤は出ていますが、問題はその量)

★空気がきれいなだけでは健康とは言えません
(遠赤輻射式なら血流も良くなります)

★類似品に注意
(サンルームや夢暖房は表面温度が20%も低い!)

サンラメラの遠赤パワーは補助暖房とは次元が違う

この冬からの暖房はサンラメラです。

サンラメラは燃焼式のストーブやファンヒーターと異なり輻射熱を利用したまったく考え方の異なる暖房器です。輻射熱とは言ってもパワーがケタ違い。

オイルヒーターの表面温度は80度、他社のパネルヒーターは150度から230度なのに比べ、サンラメラの表面温度は300度。遠赤外線のまま温度を上げることは非常に難しい技術なので、金属を熱源とする他社製ヒーターでは、特殊なセラミックと一体化された熱源で発熱するサンラメラのパワーに追いつくことができません。

ハイパワーでももちろん安全。金属に反射されてしまう遠赤の特徴から、前面の金網に触れてもヤケドはしませんし、もちろん過熱防止、転倒感知の安全装置付き。

換気の必要もなく、夜中や外出時も安心。

サンラメラ1201型 ¥134,400を **¥102,900** (税込、送料無料)

サンラメラ 600型 ¥60,900を **¥41,790** (税込、送料無料)

ご質問等がおありの場合は、ご遠慮なくお問い合わせください。

総発売元 (株)アイエフ

東京都江東区亀戸 6-38-11 TEL 03-3638-2181 FAX 03-3638-2185

ニクロム線は温度を上げられない！ 遠赤パワーの秘密

サンラメラは燃焼式のストーブと違い、輻射熱を利用した暖房器です。輻射式でもパワーは桁違い。他社の輻射式ヒーターはニクロム線を使用しているため、温度を上げると電熱器の様に赤くなっていますが、赤い光は遠赤外線ではありません。つまり遠赤外線を出し続けるためには温度を抑えるしか方法がなく、結局パワー不足です。このため、オイルヒーター

（表面の空気をゆっくり暖める自然対流式。表面温度80度）やパネルヒーター（輻射式。同180度）等の暖房能力は実質6畳位までですが、同じ消費電力でも、ニクロム線ではなく特殊な面状同体発熱体（特許所有）を持つサンラメラ（同300度）は、6~14畳（注：1201型の場合。暖房能力は家屋の構造によって変化します）を暖房できるハイパワーです。

火災をおこさない安全設計

ハイパワーでももちろん安全。前面のセーフガードは触れてもヤケドしない安全設計。地震等で倒れたり、誤ってカーテン

やタオルがかかっても、安全装置が働くので火災の心配がありません。就寝中の使用や小さいお子さんやお年寄りも安心。

空気を汚さない。天井も床も均等に暖房

サンラメラはガスや灯油を燃やす燃焼式ではなく、輻射熱を放射する太陽と同じ暖房方式ですから、空気を汚しません。また、温風方式と異なり、室内の空気中のホコリやカビが舞い上がることがない

ので、アトピーや気管支の弱い方にも安心です。ファンヒーターやエアコンとホットカーペットやコタツを併用するのは電気の無駄遣いですが、サンラメラなら部屋の中が均等に暖房されます。

オイルヒーターに対する誤解

誤解が多いのがオイルヒーター。これはあくまでも表面の空気を暖める対流式で、ファン等で強制的に空気を動かさなくても、温風方式とまったく同じ弊害がある

のです。しかもヨーロッパで補助暖房として使われているものを、日本のように木や紙主体の家に持ってきてても、表面温度80度では満足な暖房はできません。

体の芯から暖まる

皮膚の表面で止まる近赤外線や温風式の熱と違い、遠赤外線の波長は体の中まで浸透するため、血行の循環をよくし、肩こり、腰痛、神経痛などに効果があるとされています。ところが、医療器具の

認可を得た場合、各種の制約から遠赤外線の比率を低くするため、高価な割に効果が低下します。サンラメラはこのような制約に縛られない高効率の遠赤外線輻射を行なうので、体の芯から暖まります。

現在、宮内庁、永平寺をはじめ木造建築が多い建物等でご使用いただいております。一般家庭はもちろん、病院や施設、薬局などで、幅広くご愛用いただいております。